

AWS-02

メインフレームからの クラウド移行事例と最新アップデート

清水 大紀

マイグレーション&モダナイゼーション事業開発本部

シニアマイグレーションスペシャリスト

アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社



本日お伝えしたいこと

本セッション の概要

- メインフレームの課題
- 課題を解決するクラウド移行と事例
- メインフレームモダナイゼーションの最新情報

特に聞いて いただきたい方々

- メインフレームの課題解決の検討をこれから行う予定の方
- メインフレームの将来計画を検討してまだ日が浅い方
- メインフレームモダナイゼーションが思ったように進まない方

Agenda

- 国内メインフレームの課題
- メインフレームの課題に対する解決策
 - メインフレームの移行方式
 - 移行事例
- メインフレームからクラウドへの移行に関する最新アップデート
 - Micro Focus
 - Blu Age
 - メインフレームからクラウドへの移行をご支援するパートナー
 - 大規模クラウド移行のご支援プログラム
- まとめ

国内メインフレームにおける課題



技術継承が進まない中、経験豊富な技術者が退職



維持費用が高く、新しい試みに投資する予算を圧迫



アプリケーションが複雑で多岐にわたり、拡張が困難

メインフレームの課題に対する解決策

今日お話しする解決策



機能分割・刷新
(クラウド上で再構築)

機能追加
(クラウド上で機能追加)

機能縮小・廃棄

現状維持
(塩漬け)



状況がより悪化するため推奨せず

メインフレームの移行方式

ビジネス価値 ↑

リアーキテクチャ

モダンアプリケーションアーキテクチャへ
(マネージド・サービス、サーバレス利用)

リアーキテクチャ

(移行 Tool 利用による
コンテナ化、サーバレス化等)

リビルド

(PaaS 及びコンテナ
ベースでの再構築)

脱 メインフレーム 機能・開発言語等

(JCL, CICS, COBOL, PL/I 等のモダナイズ)

リビルド

(IaaS ベース再構築)

リパーチェス

(パッケージ、SaaS)

脱 メインフレーム ハードウェア (部分 or 全部)

リファクタリング
(言語の書き換え)

リプラットフォーム

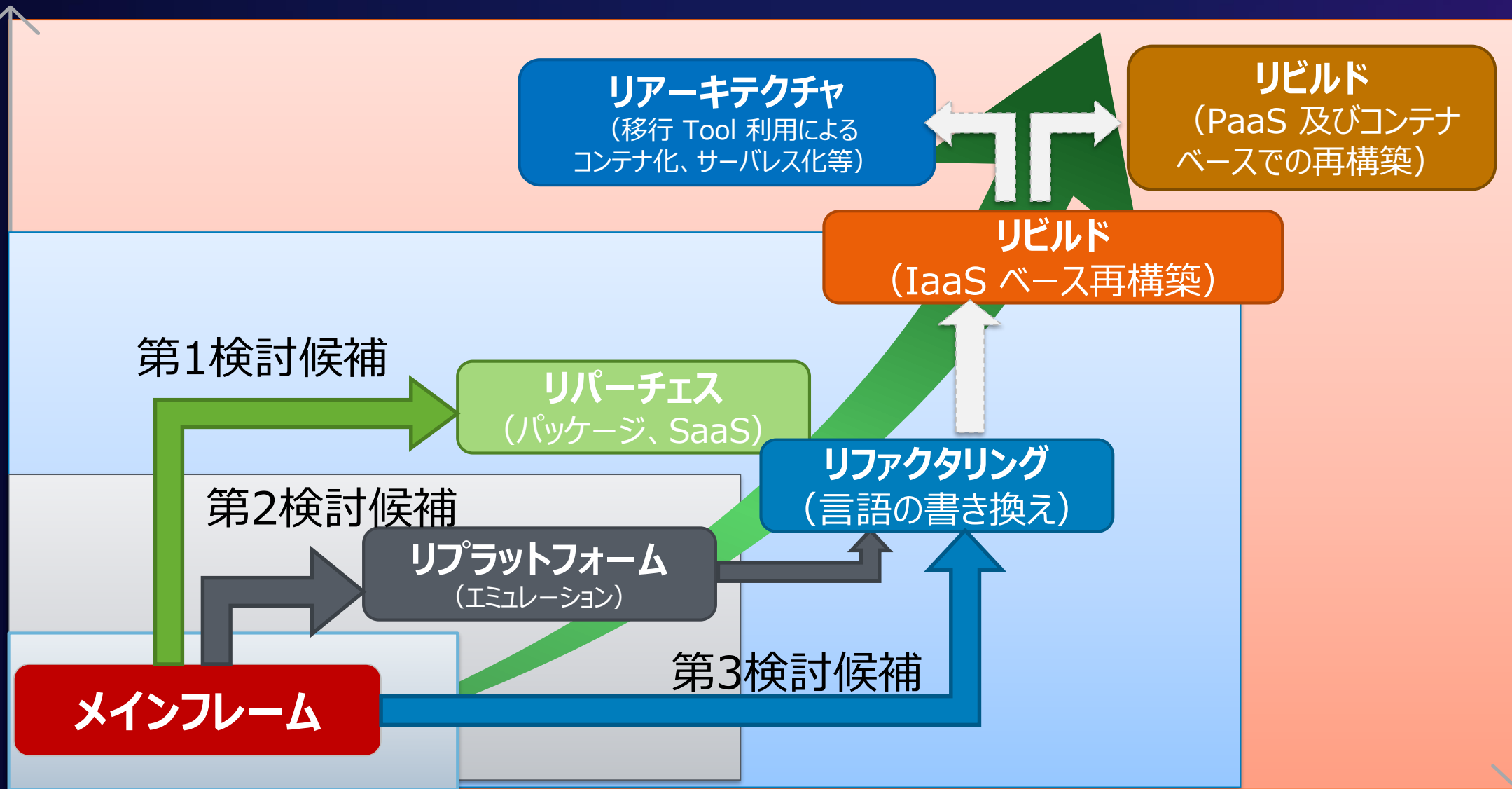
(エミュレーション)

メインフレーム

かかる時間とコスト →

移行方式を検討する優先順位

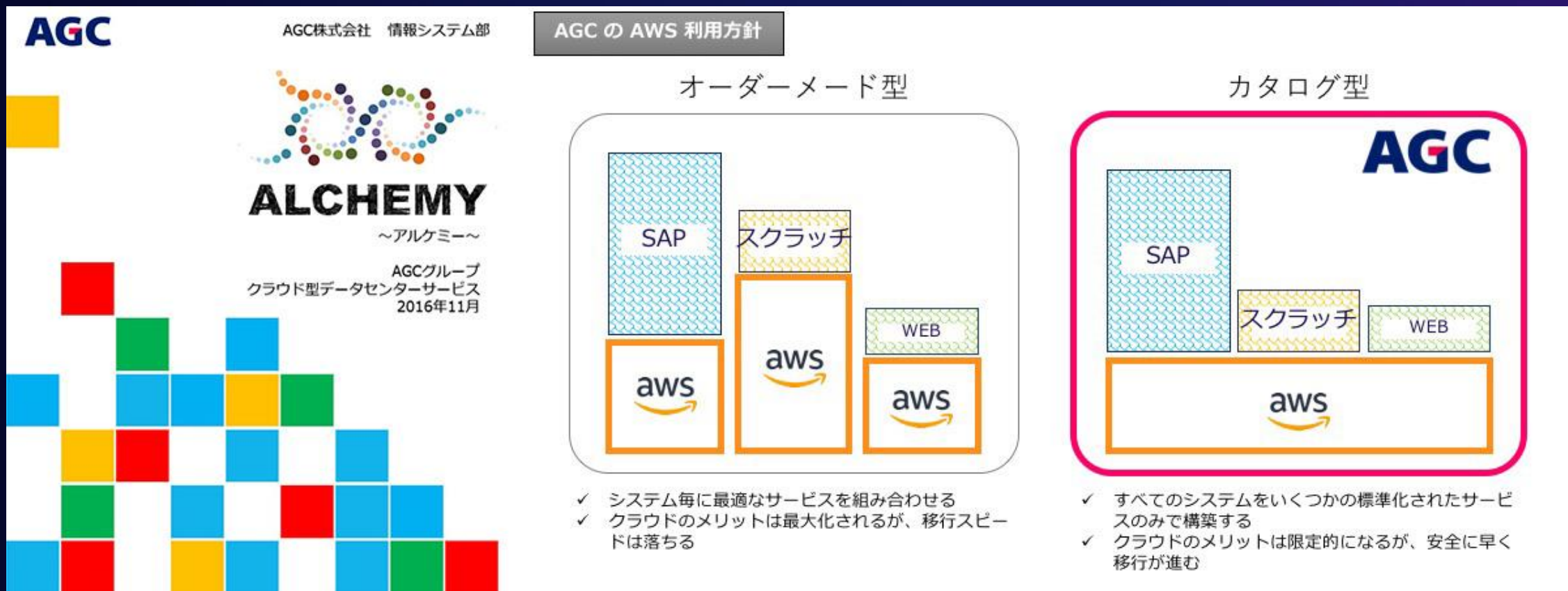
ビジネス価値



かかる時間とコスト

①リパーチェスによる移行事例：AGC株式会社

メインフレーム上で稼働していたシステムをAWS上のSAPに刷新
カタログとして標準化することにより、142のシステムを短期間で移行*

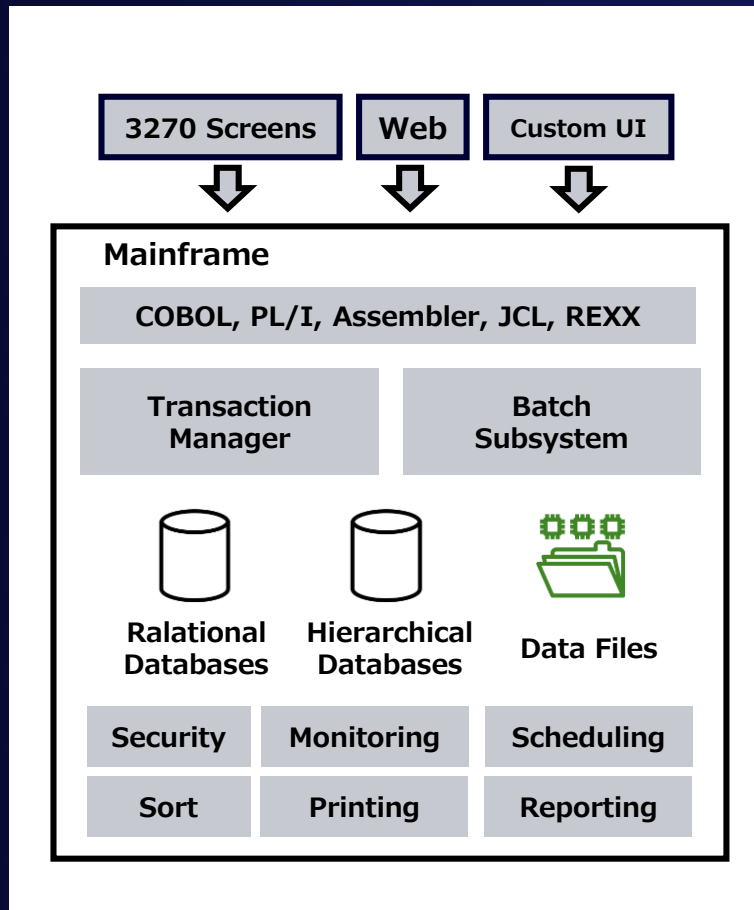


<https://aws.amazon.com/jp/solutions/case-studies/agc/>

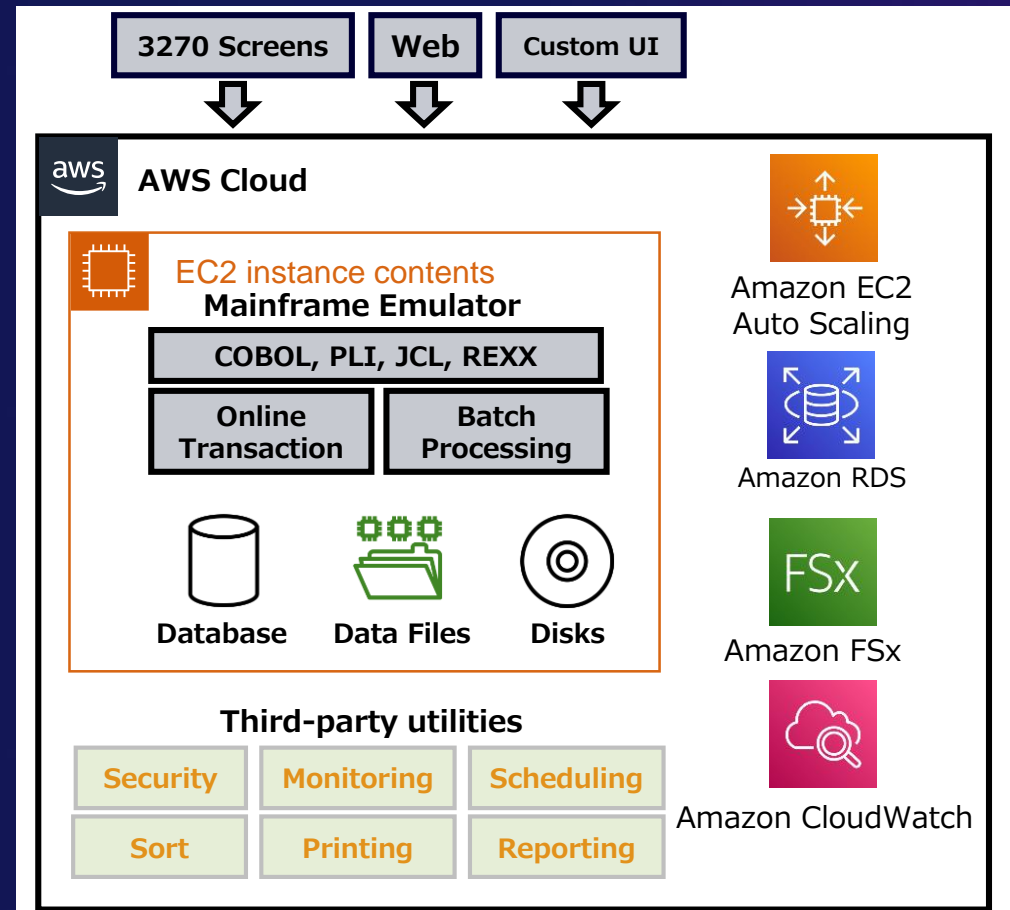
②リプラットフォームによる移行事例：豪小売り Kmart

メインフレーム上のシステムをMicro Focus製品でAWSクラウド上に移行

移行前のメインフレーム環境

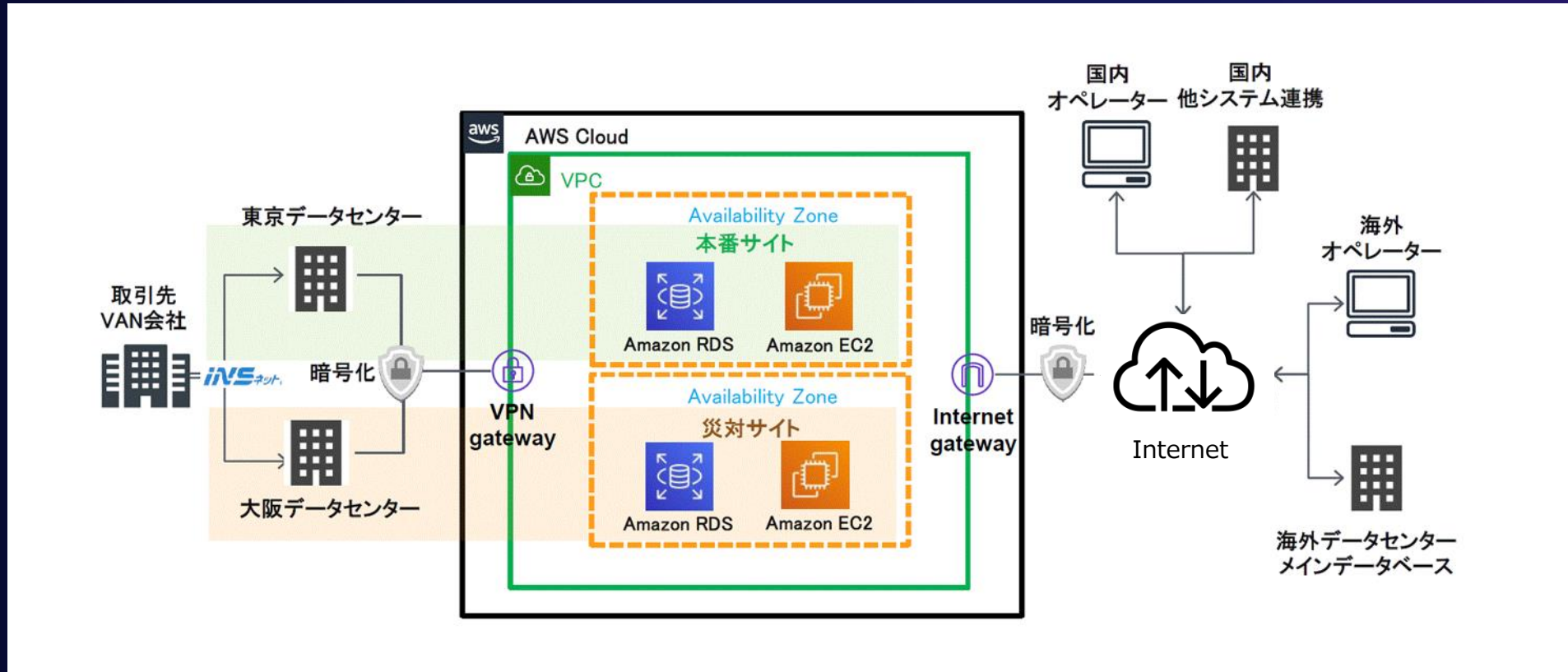


移行後のクラウド環境



③リファクタリングによる移行事例：ネスレ日本株式会社

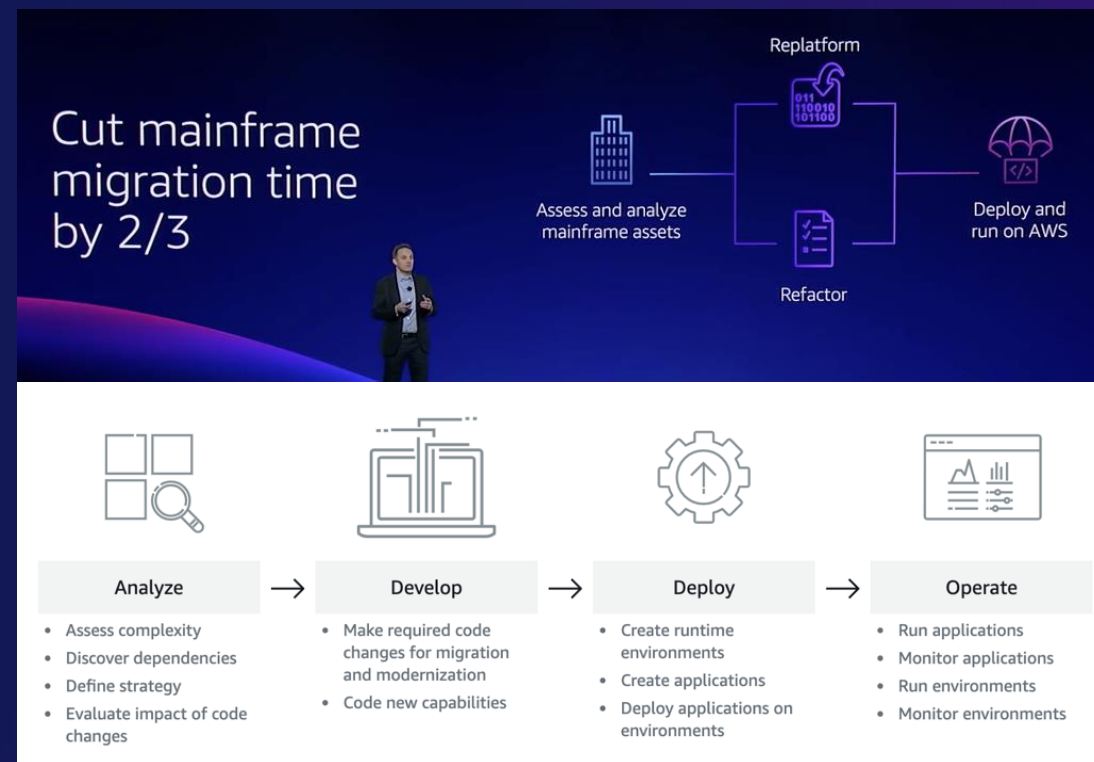
AS/400上で稼働していたシステムをAWSクラウド上に移行
RPGをJavaに書き換えるツールとEDIパッケージを用いて1年で移行を実現



AWS Mainframe Modernization (Preview*)

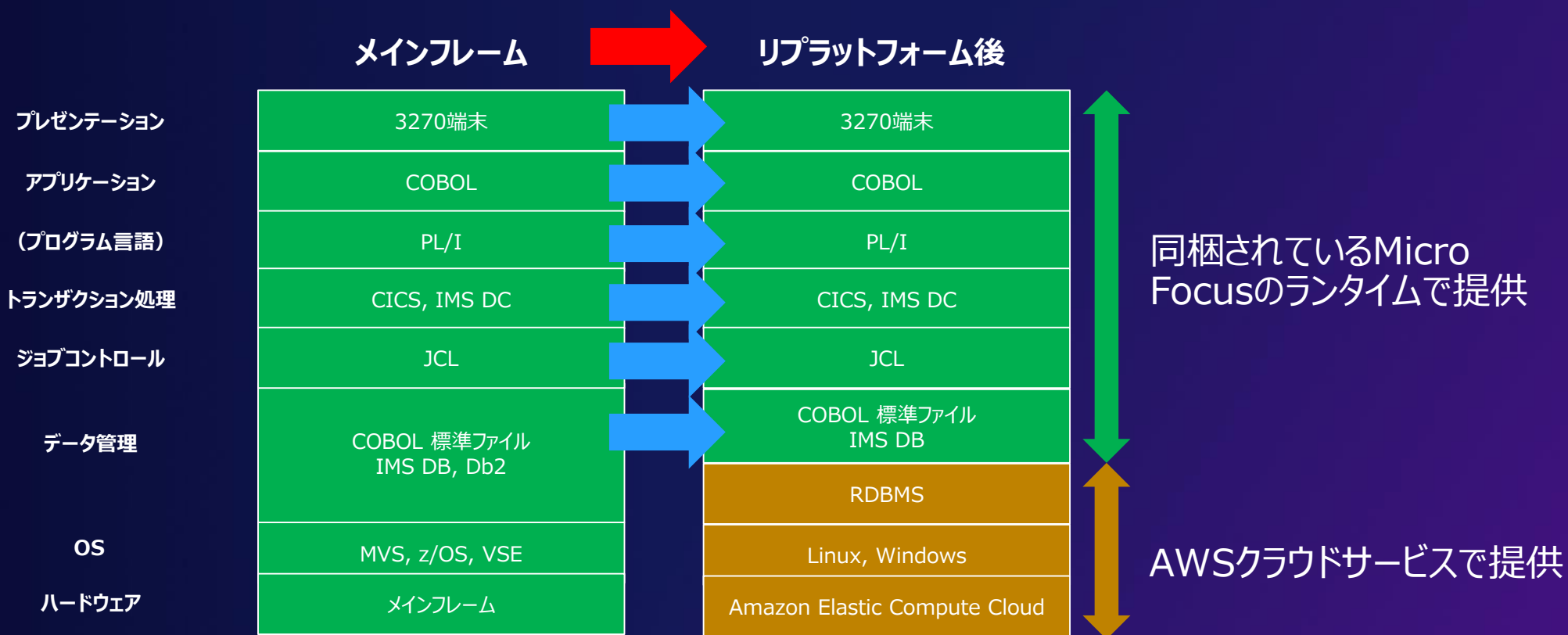
レガシーアプリケーションの迅速かつ容易なクラウド移行を支援

- メインフレーム上のアプリケーションをAWS上のマネージドランタイム上に移行するためのプラットフォーム
- 実績のある移行戦略を提供
 - **Micro Focus**によるリプラットフォーム
 - **Blu Age**によるリファクタリング
- メインフレームでよく使われるコンポーネントをサポート
 - COBOL
 - Programming Language one(PL/I)
 - Job Control Language(JCL)
 - Customer Information Control System(CICS) など



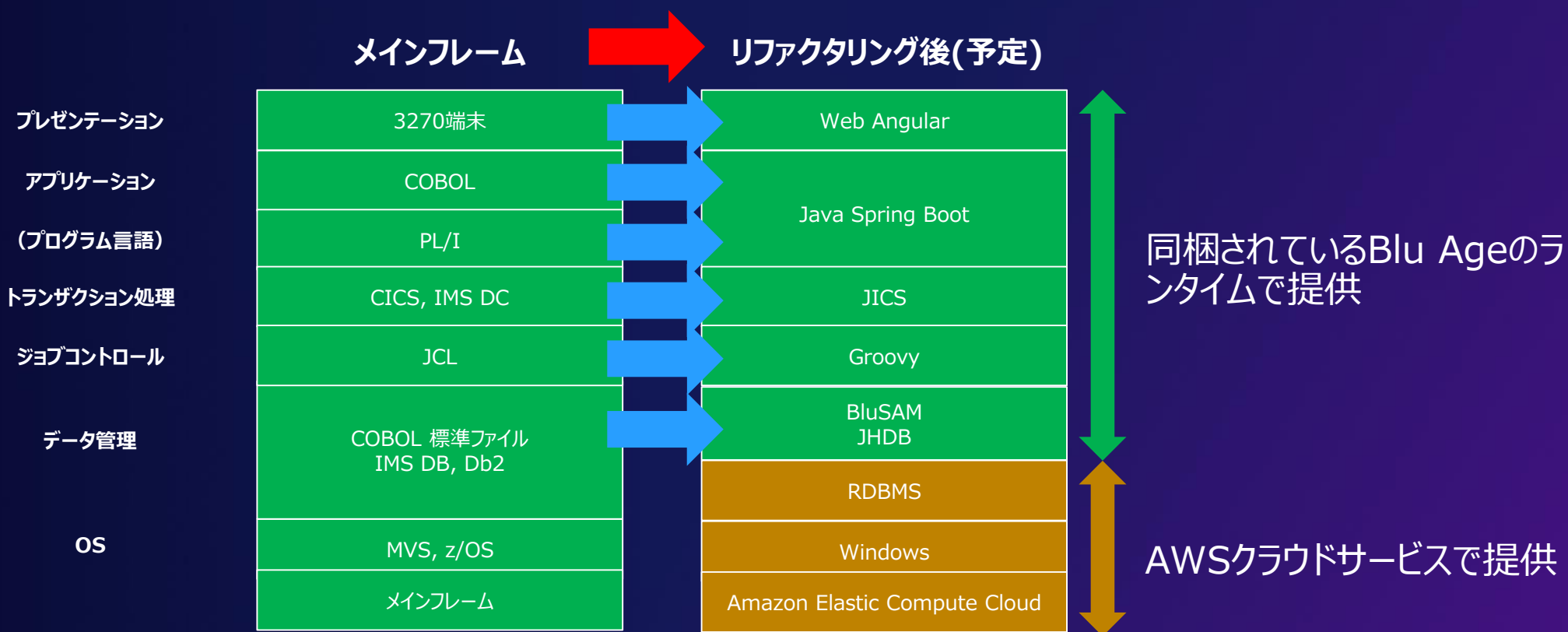
Micro Focusによるリプラットフォーム (Preview*)

同梱されている開発ツール（Micro Focus Enterprise Developer）を使って既存のアプリケーションをリコンパイルし、Amazon Elastic Compute Cloud（EC2）上のランタイム環境（Micro Focus Enterprise Server）にデプロイする



Blu Ageによるリファクタリング (Preview準備中*)

同梱されている分析ツール (Blu Age Analyzer) や変換ツール (Blu Age Velocity) を使って、既存のアプリケーションからJava等のコードを自動生成し、Amazon EC2のランタイム環境にデプロイする。ランタイム環境にはアプリケーションの稼働を支援するフレームワーク (Blu Age Velocity Framework) が含まれる。



メインフレームからクラウドへの移行をご支援するパートナー

コスト削減、俊敏性向上、セキュリティ強化などのアプリケーションの変革やAWSへの移行をご支援

accenture

Capgemini

Infosys®

advanced

Cognizant®

MICRO
FOCUS®

Astadia™

Deloitte.

tcs | TATA
CONSULTANCY
SERVICES

Atos

DXC
TECHNOLOGY

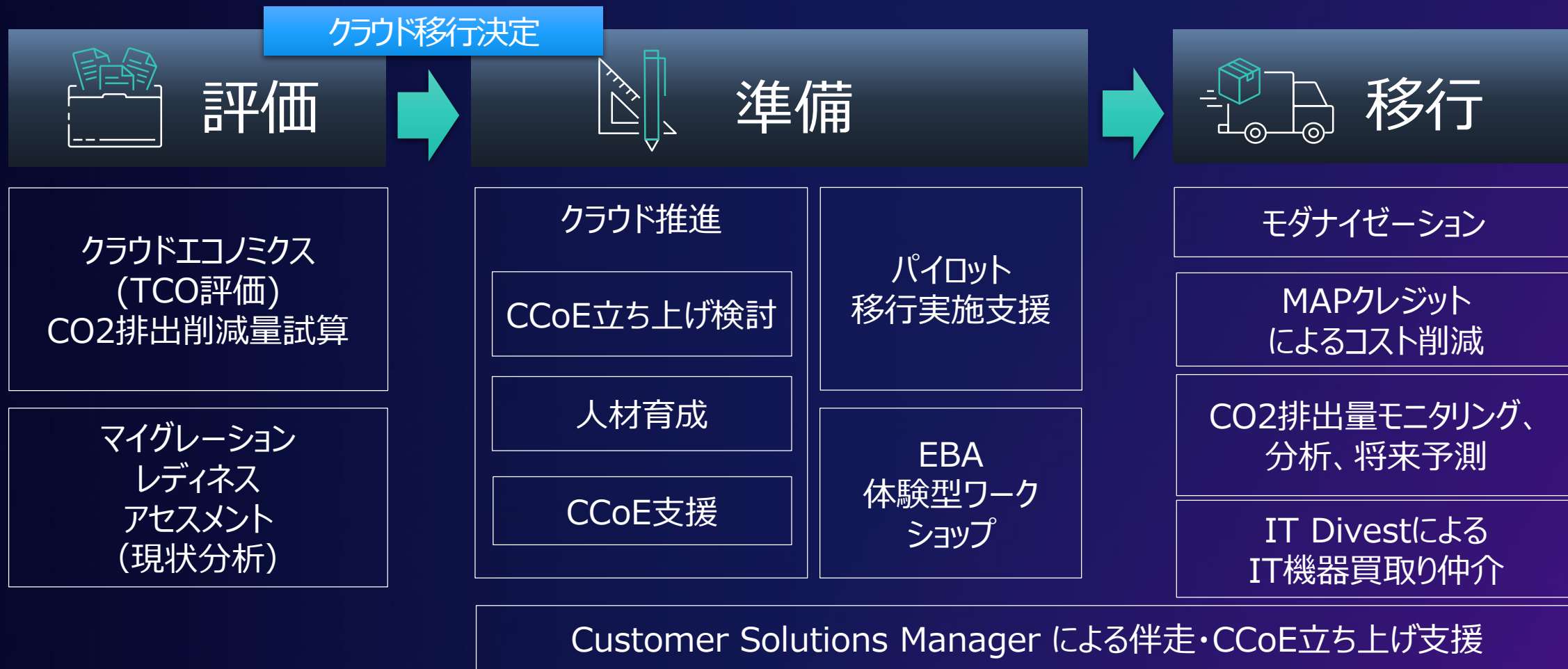
wipro

HCL

大規模クラウド移行のご支援プログラム

AWS ITトランスフォーメーションパッケージ2.0

AWSの移行プロジェクト支援の最新版



まとめ

- メインフレームを使い続ける場合、技術者が不足している、維持費用が高い、拡張が難しいといった課題に取り組む必要があります。
- これらの課題を解決するため、メインフレーム上のシステムを機能ごとに分割し、リパーチェスやリプラットフォーム、リファクタリングなど適切な移行方式でクラウドに移行することがよく行われています。
- メインフレームの移行にご興味がありましたら、AWS担当営業までぜひお気軽にお問合せください。実績のあるパートナーと連携し、適切な移行方式を組み合わせ、より着実なメインフレームの移行を実現しましょう。

Thank you!

Daiki Shimizu

Sr. Migration Specialist
Migration & Modernization
Business Development

